

II 細胞異常/創傷治癒

- 1 どのような刺激があっても、再生することがない (無回答、誤答 -5点)
とされている細胞の名前を1つあげなさい _____
- 2 ① 細胞内で産生される活性酸素について、正しいものに○、誤っているものに×、をいれなさい 4
(1) 電子を受け取った酸素分子のことで、フリーラジカルとも呼ばれる ()
(2) 細胞がストレス刺激を受けると、活性酸素の産生が減少する ()
(3) 細胞内に活性酸素が増えると、細胞の機能が高まる ()
(4) 抗酸化物質は、活性酸素の産生を増加させ、細胞を活性化させる作用がある ()
- ② ヒトの細胞の部位で、ストレスを受け傷害されやすい部位をあげなさい 4
(2個まで採点 誤りは、1個-2点 0点まで減点)
- 3 ストレスに対する以下の反応の例は、A:萎縮、B:肥大、C:過形成、のどれか、記号で答えなさい 4
(1) 農業を続けてきた高齢者の皮膚の変化 (膠原線維の増生) ()
(2) 慢性胃炎患者にみられる胃のポリープ ()
(3) 筋肉トレーニングによる上腕二頭筋の盛り上がり ()
(4) テニス選手の指にみられる表皮角質層の増大 (たこ) ()
- 4 再生について、正しいものに○、誤っているものに×、をいれなさい 4
(1) 血液の細胞は、再生能力が高い組織の例である ()
(2) 分化度が高い細胞は、一般に再生能力は低いことが多い ()
(3) 加齢や老化現象は、再生能力とは無関係である ()
(4) 末梢神経は切断されると、再生することはほとんどない ()
- 5 以下の細胞死での現象が、壊死の場合はA、アポトーシスの場合はB、をいれなさい 5
(1) 最初の変化は、細胞の核に変化はみられず、細胞膜や小器官から始まる ()
(2) 梗塞のような、血流遮断によって起きる細胞の死があてはまる ()
(3) おたまじゃくしの尻尾の細胞が消失していく現象が例としてあげられる ()
(4) 死んでいく細胞のまわりで、炎症反応はほとんどみられない ()
(5) 細胞が死んでいく反応過程が、細胞のもともとの機能として用意されている ()
- 6 以下のきずが、創であるならA、傷の場合はB、を入れなさい。 4
(1) 病院で受けた静脈注射の針のあと ()
(2) バッドで腹をたたかれたためにできた打ち身 ()
(3) 大腸癌手術後の患者の下腹部のメスによるきず ()
(4) 熱いやかんを、一瞬持ってできた有痛性の皮膚の赤み ()
- 7 ① 創傷治癒過程について、正しいものに○、誤っているものに×、をいれなさい。 4
(1) 肉芽が形成されると、創傷の治癒につながらず、瘢痕になってしまう ()
(2) ケロイドは、瘢痕組織が過剰に形成されたものである ()
(3) 瘢痕組織が形成されると、組織が収縮することが多い ()
(4) 内臓に瘢痕組織が形成されることは、ほとんどない ()
- ② 不良肉芽と判断する外見のポイントをあげなさい (2個まで採点 誤りは、1個-2点 0点まで減点) 4
- ③ 不良肉芽ができやすい患者側の要因をあげなさい (2個まで採点 誤りは、1個-2点 0点まで減点) 4